



会場には、選手のほかに大勢の観客が集まり、レースの応援の合間にバーベキューや鍋を楽しむ姿も見られ、スポーツの秋、食欲の秋にふさわしい賑やかな大会となりました。



まきぐちJ



ガッツマンの部▶		タイム
優勝	第19幸丈丸	2分28秒61
2位	愛興会	2分32秒74
3位	NEET	2分34秒33
4位	ASAHI	2分37秒65
5位	㈱ブータン	2分40秒00
6位	宮宝丸	2分47秒77

第19幸丈丸



◀ジェントルマンの部		タイム
優勝	まきぐちJ	2分28秒90
2位	ダワーズスーパーエース	2分33秒93
3位	pirates	2分34秒85
4位	関電体育倶楽部A	2分54秒97
5位	郷市チャンネルズ	2分56秒02
6位	鴨魂	2分58秒94

福井大学 陸上競技部



シニアの部▶		タイム
優勝	田辺君と山口さん	2分43秒84
2位	野口酔心(アル中)	2分47秒89
3位	河原市信友丸	2分49秒39
4位	大藪スポーツ愛好会	2分56秒76
5位	久々子日の出会	2分57秒76
6位	河原市きりん	3分36秒09

田辺君と山口さん



◀交流男子の部		タイム
優勝	福井大学 陸上競技部	2分56秒24
2位	T.C.I.P	2分56秒99
3位	△R-Feedback	2分58秒74
4位	アトムプラザおっさんズ	2分59秒05
5位	たけなが AFT ³	3分35秒33
6位	M.S.T.M	3分42秒05





地域花づくりの部
最優秀賞

まつばらなでしこ(JR美浜駅線路沿い)

可憐に咲き、人の心を和ませる花の魅力
そんな花いっぱい美しいまちづくりをめざして

第14回美浜町花のまちづくりコンクール審査発表

～最優秀賞に対する審査員講評～

JR美浜駅線路沿いの広範囲を四季折々の花で埋め尽くし、花壇を作っている人だけでなく、地域の人、JR小浜線に乗車している人、みんなが楽しめる「もてなしの心」あふれる素晴らしい花壇でした。



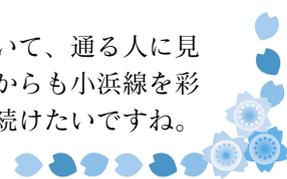
まつばらなでしこ代表の山口喜代子さんにお伺いしました。

私たちは近所の人たちで20年以上前から線路沿いに花を植えています。このコンクールには第1回からずっと参加し続けているんですよ。



この花壇は、線路沿いにある長い花壇ですので、道路を通る人だけではなく、小浜線の列車からもきれいに見えるように花の色合いや配置を考え、花が途切れないように工夫しています。

世話をした花たちがきれいに咲いて、通る人に見てもらえると嬉しいです。これからも小浜線を彩る花壇としてきれいな花を咲かせ続けたいですね。



町では、花いっぱいの美しいまちづくりをめざして、平成5年度から毎年「花のまちづくりコンクール」を実施しています。第14回目となる今年度は、地域花づくりの部に14件、ガーデニングの部に3件の応募がありました。応募された皆さんは、花の種類や配置などを工夫し、色とりどりのきれいな花を咲かせていました。書類審査と2回の現地審査(8月3日・9月28日)が行われ、結果は次のとおりとなりました。



松原「不老園」友の会(松原墓地前)



早瀬老人クラブ(早瀬橋横)



(株)カワムラモータース
(美浜交番横)



日向燈台クラブ
(日向バス停付近道路)



宮代老期会(宮代鳥居横)

～コンクールに対する審査員講評～

今回は、気温が高く、照りが強い非常に厳しい気象条件のもとでの花づくりで、花の管理に苦労されたと思います。

コンクールも14回目と回数を重ねたことにより、古典的な花壇やヨーロッパ調のガーデニングのようなものまで、デザインが広がり、レベルが高くなってきています。

それに伴い、自分たちが楽しむ花壇から地域の人に楽しんでもらう花壇へと進化しつつあり、今回は特に「もてなしの心」が感じられる花壇が見受けられ、花を通しての観光振興、地域貢献が今後さらに期待されます。



美浜中学校丹生分校



田辺 幸長さん(大藪)



河村 孝子さん(河原市)



田辺 久子さん(佐田)